

令和8年4月30日

質問回答書

件名	生活圏評価のための環境移行パラメータのデータベース整備
----	-----------------------------

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

No.	質問内容	回答内容
1	<p>仕様書6.(1) 既存システムの技術情報について 仕様書6.(1)に「令和7年度までに構築してきた環境移行パラメータデータベース(報告書およびソースコードを含むシステムファイル一式)」とありますが、以下についてご教示ください。</p> <p>(1) 既存システムで使用されているプログラミング言語・フレームワーク・データベース管理システム</p> <p>(2) 既存システムの設計書等のドキュメントの有無を教えてくださいませんか。</p> <p>(3) 既存システムに組み込まれているライブラリの有無を教えてくださいませんか。(有償・無償の区別を含む)</p> <p>(4) 契約事業者となった場合に、既存のシステム及び、データを貸与して頂けるものですか。</p>	<p>(1) プログラミング言語はフロントエンド: TypeScript, バックエンド: Python、フレームワークはそれぞれFastAPIとReact、データベース管理システムはPostgreSQL 16.2です。</p> <p>(2) ドキュメントはあります。</p> <p>(3) 無償のライブラリを利用しています。</p> <p>(4) 契約事業者となった場合に、既存のシステム及び、データを貸与します。</p>
2	<p>仕様書6.(1) 動作形態についての確認 仕様書6.(1)に「Webサーバやデータベースを使用せず、ローカル環境で単体にて動作する形態」とありますが、以下について確認させてください。</p> <p>(1) 想定するOS(Windows 10/11のみか、macOS・Linuxも対象か)および動作環境</p> <p>(2) インストーラの作成要否</p>	<p>(1) 想定するOSはWindows 10/11 およびMacOSです。</p> <p>(2) インストーラの作成要否: CD-ROM等のデバイスで配布予定で、それで完結することを今年度は目指します。現時点ではインストーラは不要です。</p>

No.	質問内容	回答内容
3	<p>仕様書6 データ規模および統計計算機能について 仕様書6.に記載の「データ検索および結果表示機能」「統計計算機能」について、実装規模を見積もる上で以下をご教示ください。 (1) 取り扱う環境移行パラメータのデータ件数(レコード数)およびCSVファイル数の目安 (2) 「統計計算機能」で実装すべき統計の種類を教えてください。 (3) 検索結果のデータダウンロード機能等につきまして、CSV出力などのデータ出力と推測しておりますが、グラフ画像出力なども必要になるでしょうか。</p>	<p>1) パラメータデータ件数はパラメータによりませんが100件程度から5万件超、パラメータ数は18種類です。また1パラメータデータに対し、伴う情報(ほとんどブランクでになると思いますが)があり、これもパラメータによりませんが、十数件から40件ほどになり、文字情報や数値情報が混在しています。これらを使って抽出条件を設定していくことになります。なお、きちんと動作するかどうかは、元となるファイルに入力ミスがないかどうか重要になりますので、ワークシート内の適切な箇所にデータが入力されているかの確認も本データベース作成に付随して必ず行っていただく作業としてお考えください。 (2) パラメータ値に対し、データ数、データの範囲(min., max), mean, geomean, sd, gsdです。 (3) 抽出条件下のデータのCSV出力のみを想定しています。グラフのダウンロード機能は現時点では考えていません。</p>
4	<p>仕様書6.(1) 利用規約・同意事項について 仕様書6.(1)画面1に「利用規約および同意事項の表示内容等については、当機構から指示する」とありますが、以下についてご教示ください。 (1) 利用規約および同意事項の文面は機構側でご用意いただけるのでしょうか。また請負者側でドラフトを作成する必要がありますか。 (2) 文面をご提供いただける場合、その提供時期はいつごろまでに頂ける予定になっておりますでしょうか。</p>	<p>(1) 利用規約および同意事項の文面は機構側で最終的決定しますが、請負者側で準備・作成したドラフトをベースにします。 (2) 文面の提供については、ドラフトを頂戴してから2ヶ月程度となります。</p>
5	<p>仕様書6.(3) 会議体について 打ち合わせを3回程度行う予定となっておりますが、Web会議での開催は可能でしょうか。</p>	<p>Webで可能です。事業開始時に納品までのスケジュール確認、途中進捗確認、報告書作成前の事前確認、必要に応じて納品前確認を行なう予定です。</p>

No.	質問内容	回答内容
6	<p>仕様書6.(3) 検討委員会について 仕様書6.(3)に「機構からの要請に応じて、『生活圏核種移行パラメータ』検討委員会との会議に出席し、作業成果に関する内容について報告等を実施すること」とありますが、以下についてご教示ください。</p> <p>(1) 本業務期間中(令和8年契約締結後～令和9年2月25日)に想定される出席回数を目安</p> <p>(2) Web会議での開催が可能でしょうか。 対面での開催の場合は、開催場所を教えてくださいませんか。</p>	<p>(1) 2回です。8月末～9月末に1回、1月末～2月半ばに1回を予定しています。</p> <p>(2) Web会議で可能ですが、データベースの動作を実際に委員に見てもらいながらの報告になるので、可能であれば現地が望ましいです。開催場所は量研千葉地区です。</p>